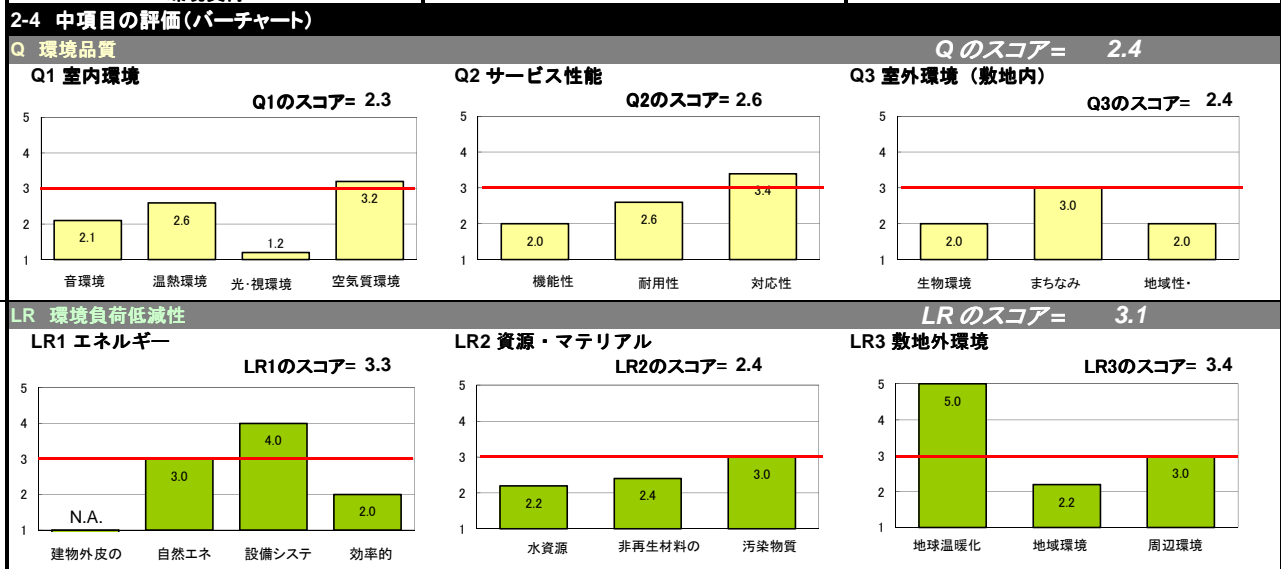
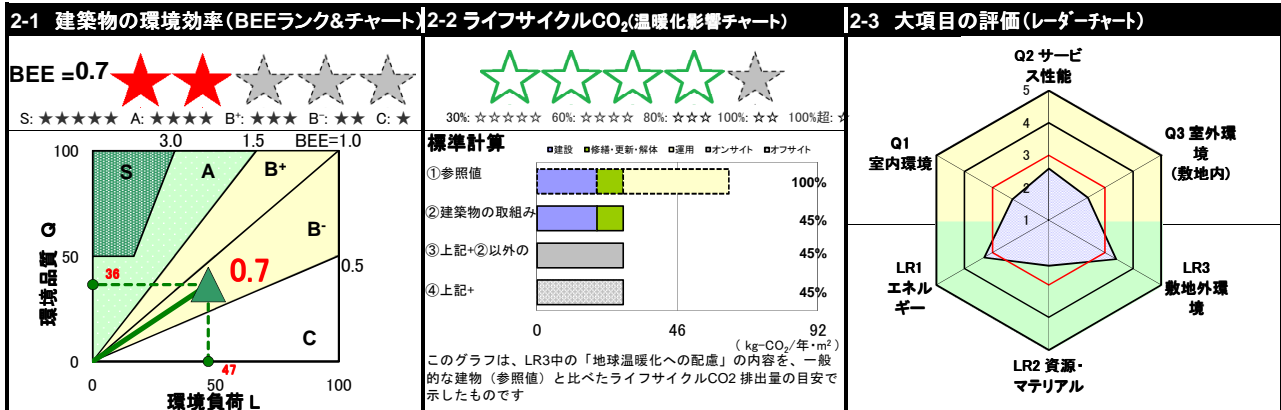




1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)Y倉庫 新築工事	階数	地上2F
建設地	札幌市白石区流通センター5丁目227-174の内	構造	S造
用途地域	準工業地域、法22条区域、流通業務地区、流通業務団地、景観計画区域	平均居住人員	8人
気候区分	1地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年9月 予定	評価の実施日	2016年9月6日
敷地面積	2,776 m ²	作成者	
建築面積	1,662 m ²	確認日	2016年9月6日
延床面積	3,052 m ²	確認者	

「配慮シート」に外観パースを張り付けて下さい。



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物形状、デザインをシンプルにして周辺環境に影響を与えないよう配慮した 		<p>A 省エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> LED照明の採用
<p>B 省資源等</p> <ul style="list-style-type: none"> 既製の一般普及の建材をオーソドックスなディティールで使用している為、ロスが少ない 	<p>C 緑化</p> <ul style="list-style-type: none"> 市条例の緑化率10%以上の緑地の確保 道路際に植樹する事に依り、建物の存在を和らげている 	<p>D 雪処理</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地内の一部に堆雪場を確保し敷地外へ雪を出さないよう配慮した

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される